

# 質疑・答弁

## 予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の3月12日、町長から提案された令和3年度城里町予算（7会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

### 総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の3月16日に委員会を開催し、令和3年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は否決となりました。

### 歳入

#### (一般会計)

**問** 光ファイバー芯線使用料の昨年の実績は。

**答** NTTの独自参入がされていない桂、七会地区は、町で光ファイバーの整備を行い、桂地区はNTTから1,000万円、七会地区はジェイウェイから110万円の使用料収入がありました。

**問** 電気自動車急速充電器使用料の昨年実績は。

**答** 充電1回につき500円で、5回利用されました。

**問** 個人番号カード交付（マイナンバーカード）の状況は。

**答** 町内カード交付率は約20%で、県内で下から4番目の交付率です。

**問** 行政財産使用料の内訳は。

**答** 指定管理の施設であるホルルの湯、直売センターかつら、物産センター山桜の厨房や、それぞれの施設に設置される自動販売機等の使用料、東電とNTTからの敷地使用料です。

#### (国民健康保険特別会計)

・質疑はありませんでした。

#### (後期高齢者医療特別会計)

**問** 後期高齢者医療保険料が、前年度より増えている理由は。

**答** 後期高齢者医療の対象者が増えたことによるものです。

#### (介護保険特別会計)

**問** 令和2年度に、介護給付費準備基金から繰入をした額と、基金の残額は。

**答** 基金残額は、令和元年末で8,676万6千円であり、令和2年度は基金から5,600万円繰入れし、更に本議会令和2年度補正予算で追加補正しているため、ほぼ使い切る予定です。

### 歳出

#### (一般会計)

**問** 都市交流田植え稲刈り体験補助事業で、田植えを行う場所は決まっているのか。

**答** 令和2年度はコロナで中止しましたが、令和3年度は、粟区親善交流会と、上入野二区前側土地改良区有志の会から応募がありました。

**問** うぐいすの里の収益が38万円しかない中、今後の方性は。

**答** 840万円かけて管理運営しているが、収入が少ないことから、土地を更地にして返す、若干の手を加えて採算がとれる形にするなどの方向性を、次回の土地の貸借期限までに検討します。

**問** 物産センター山桜は、昨年も駐車場を増やしているが、また今年も増やすのか。

**答** 土日は常に満車で、バイクや自転車も最近多いため、駐車場の拡張にご理解を願います。

**問** 生ごみ処理機等購入費補助の理由は。

**答** ごみの減量化のため導入するもので、県内44市町村のうち37市町村で実施しています。

**問** 町有地管理箇所は、去年からみると増えているのか。

**答** 石塚、高久地区の管理箇所が増え、草刈りの回数も2回から3回に増やした場所があります。

問 老人保護措置事業の昨年の利用実績と、コロナ禍の中11名分の予算をとっているが足りるのか。

答 令和2年の利用実績は10名だったので、11名分計上しました。

（国民健康保険特別会計）  
・質疑はありませんでした。

（後期高齢者医療特別会計）  
問 来年度から窓口負担が1割から2割になると言われているが、予算にはどう反映させたのか。

答 今現在、正式に窓口負担が2割になるとの通知を受けていないので、予算には計上していません。

（介護保険特別会計）  
問 子どもヘルパー事業の内容は。

答 小中学生が介護の手伝いを学ぶもので、令和2年度は学校でも積極的に参加できず、高齢者との手紙交換の交流のみでした。

## 教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の3月17日に委員会を開催し、令和3年度一般会計予算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の予算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は可決となりました。



教育産業常任委員会の審議状況

## 歳入

（一般会計）

問 道路メンテナンス事業補助の内容は。

答 町で管理する橋りょう49橋の点検と修繕計画の策定事業と、長寿命化計画に則って実施する橋りょうの修繕事業の補助金です。

問 原子力・エネルギー教育支援事業補助金の内容は。

答 発電エネルギーに関わる教材の整備として、中学校における電気分解・燃料電池実験機、ボルダ・ダニエル電池実験機それぞれ20台を購入する予定でです。

問 スクールライフサポーター配置事業委託金の内容は。

答 不登校や問題行動の未然防止のために、年間約62日、学校にスクールライフサポーターを配置しているものです。

（公共下水道事業特別会計）  
（農業集落排水事業特別会計）  
（水道事業会計）  
・質疑はありませんでした。

## 歳出

（一般会計）

問 イノシシの有害駆除をする実施隊員への補助事業というところで、実施隊員の基準は。

答 隊員は、町長が猟友会から推薦された方を実施隊員として委嘱しており、銃免許を持つ方もいれば、わなだけの方もいます。

問 町道除草は年2回行っているのか。

答 基本的には2回行っているが、交差点や危ないところは、都市建設課直営で行ったり、道路維持事業の中で行う予定です。

問 町道18号線道路改良事業（栃越線）の、栃木県茂木町の状況、改良の計画、更に地権者は何人いるのか。

答 用地対象者は3名で、茂木町と事務打ち合わせを行っており、城里町側の改良は2年計画の予定です。

問 建設残土処理場及びストックヤード整備事業で、整備を行う場所はどこか。

答 諮問委員会で示された、常北中学校下の三角グラウンド下の非耕作地です。

問 ふれあいの船事業は昨年中止だったが、令和3年度は中止の時の代替案は考えているのか。

答 令和3年度は7月に実施予定だが、コロナウイルスの状況でどうなるのかわからないため、近隣近県等にバスで移動できる事業を代替案として検討しています。

（公共下水道事業特別会計）  
問 公営企業会計に移行するメリット、デメリットは。

答 貸借対照表等の減価償却を新たに加えることで、メリットとして将来の事業継続のため準備金を減価償却で積み立てていくことができ、一方で、デメリットは積み立ての予算がかかることです。

（農業集落排水事業特別会計）  
（水道事業会計）  
・質疑はありませんでした。